平成29年度言語・オートマトン演習:記号列の集合

- 1. 自然数全体の集合を N とし, $A = \{n \in \mathbb{N} \mid n \text{ は偶数 }\}, B = \{n \in \mathbb{N} \mid n \text{ は } 3 \text{ の倍数 }\}, C = \{n \in \mathbb{N} \mid n \text{ は } 6 \text{ の倍数 }\}$ とするとき $A^c \cup B^c = C^c$ であることを示せ.
- 2. アルファベットを $\Sigma = \{a,b\}$ とし, Σ 上の言語 L,M,N を

 $L = \{aa, bb\},\$

 $M = \{\varepsilon, aabb, bbaa\},\$

 $N = \{w \in \Sigma^* \mid w \text{ id } 0 \text{ 個以上の同じ個数の } a \text{ b beau } \}$

と定義する.

- (a) 以下の各言語の要素を全てあげよ.
 - i. L^3 .
 - ii. M^2 .
 - iii. $(L^2) \cdot M$.
 - iv. $N|_{4}$.
- (b) L^* を日本語または英語で内包的に表せ.
- (c) 以下の関係が成り立つことを示せ.
 - i. $L \cdot (M^*) \subseteq L^*$.
 - ii. $N^2 = N$.
- 3. 一般に、アルファベットを Σ とするとき、記号列 $w\in \Sigma^*$ を逆順に並べて得られる文字列を w^R と表すことにする。形式言語 $L_{Pal}=\{w\in \Sigma^*\,|\,w=w^R\}$ の要素を回文 (palindrome) という。以下では $\Sigma=\{a,b\}$ とする。
 - (a)* 演算 ^R を帰納的に定義せよ.
 - (b) 以下の等式が成り立つことを示せ.

$$L_{PAL} = \{u(u^R) \mid u \in \Sigma^*\} \cup \{ua(u^R) \mid u \in \Sigma^*\} \cup \{ub(u^R) \mid u \in \Sigma^*\}.$$